

# UVカットフィルム

## UV(紫外線)をカットして、色あせを防止。 キレイをキープするフィルムシール。

### 特長

インクジェットプリンタで出力した写真画像の劣化や色あせを防ぎ、いつまでもキレイを持続させるUV(紫外線)カットフィルム。便利で使いやすい手貼りシートタイプで、簡単にラミネート加工ができます。

変色や色あせの主な原因となる紫外線から写真画像をしっかり守って鮮やかさをキープ。水や油などの汚れからも写真画像を守ります。また、空気にも触れさせないので、色あせを促進する空気中のガスからも写真画像を守ります。フィルムを貼ることにより、色落ちの速度が通常の2~10倍遅くなります。(当社調べ)

変色の速度は、プリンタ及び用紙、保管状況により変わってきます。

透明性が高く光沢感・ツヤ感があるので、このフィルムを貼ることで、より一層写真画像をキレイに見せることができます。

エア抜けの大変よい特殊糊を使用。フィルム貼り付け時に気泡ができにくく、仕上がりがキレイ。

このフィルム自体にインクジェットプリンタで直接印刷することはできません。

このフィルムは、インクジェットプリンタで出力後十分に乾燥させた用紙に貼り付けてください。乾燥が不十分な場合にはじみが発生することがあります。詳しくは各用紙に関する取り扱い注意に従ってください。

### 使用上の注意

乾燥時間の目安として、印刷後、1日以上放置(更に色を長持ちさせるためには2~3日の放置がベター)することをおすすめします。またその際、直接日光や蛍光灯の光、送風口の風が直接当たる場所は避けてください。乾燥させている間に色あせが生じる可能性があります。

各プリンタ、各機種、各印刷用紙によって、またインクの各色によって色落ちの速度が異なるため全体の色調が変わる可能性がありますので、ご注意ください。(特に、フィルムタイプの用紙類について)

このUVカットフィルムによって、色あせ、変色の速度を遅らせることはできますが、環境によりその効果は異なり、完全なものではないので、重要な書類などには使用しないでください。

以下の環境では十分な効果を発揮できないことがあります。

- 例： 屋外での使用
- 直射日光のあたる場所
- 高温多湿の環境で印刷・保存した場合
- 薬品を使う環境

### 保管上の注意

使用しない用紙は必ずパッケージに入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平に保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したりする可能性があります。閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。

開封後はなるべく早めにお使いください。

万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。

本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取り替え、その他の補償はご容赦いただきます。

商品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。

記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

### <使用方法>

インクジェットプリンタで出力した用紙を十分に乾燥させる。(速乾タイプの用紙でも12~24時間以上おいて、水分を十分にとばすことをおすすめします。)

乾燥させる

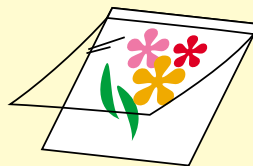


位置を決めて端から貼り合わせる。

UVカット  
フィルム裏面



UVカットフィルムの、残りの裏紙を剥がして、ゆっくりと貼り付ける。



フィルムの上からよくなぞってフィルムと用紙をしっかり貼り付ける。

特殊糊を使用しているため、気泡ができにくく美しく仕上がります。

